

2012年9月6日

日本貨物航空株式会社
日本通運株式会社

日本貨物航空、日本通運と EDI Agreement を締結

日本貨物航空株式会社（社長：大槻哲史）と日本通運株式会社（社長：渡邊健二）は、航空貨物業界の EDI 化を促進するべく、このたび、EDI Agreement を締結いたしました。

今般締結した EDI Agreement は、フォワーダーと航空会社間で、紙媒体の Master Air Waybill に代わる包括的な運送契約を取り交わすもので、これにより IATA（国際航空運送協会）が推進する e-AWB（*注）での輸送が可能となりました。電子データで伝送した貨物情報を使用することで、情報伝達のスピードが大幅にアップするとともに、事務工程削減やペーパーレス化によるコスト削減を目指します。両社はすでに、成田発シンガポール向け混載貨物を対象とした、e-AWB 導入によるテスト輸送も実施しております。

両社は、今後も e-AWB 導入の路線拡大を進め、EDI 化の促進による航空輸送サービスの品質向上に努めてまいります。

*e-AWB・・・航空輸送上の必須書類である Master Air Waybill を電子化したもの。

本件に関するお問い合わせ先

お客様 : 日本貨物航空株式会社 事業戦略部 江田・早川
 TEL : 0476-32-9609
 日本通運株式会社 東京航空支店
 国際貨物部 業務課 衣松・丸田
 TEL : 03-5442-5230
報道関係 : 日本貨物航空株式会社 経営企画部 岐部
 TEL : 0476-30-3946
 日本通運株式会社 広報部 山本(修)・瀬戸
 TEL : 03-6251-1454